**Ⅱ 第一種及び第二種事業所調査結果の概要（事業所規模５人以上）**

# １ 概 況

平成 28 年の常用労働者数 5 人以上の事業所の給与、労働時間及び雇用の概況は、次のとおりである。

1. 一人平均月間現金給与総額は 252,236 円で、前年に比べ 0.4％増となった。

このうち、定期給与は 216,477 円で、前年に比べ 0.1％増、特別給与は 35,759 円

で、前年より 727 円増となった。

1. 一人平均月間総実労働時間は 152.5 時間で、前年に比べ 1.4％減となった。このうち、所定内労働時間は 141.6 時間で、前年に比べ 1.0％減、所定外労働時間は 10.9 時間で、前年に比べ 5.9％減となった。

また、一人平均月間出勤日数は 20.3 日で、前年と変わらなかった。

1. 月間平均常用労働者数は 400,784 人で、前年に比べ 1.5％増となった。

また、月間平均入職率は 1.97％で、前年に比べ 0.14 ポイント減、月間平均離職率は 1.87％で、前年に比べ 0.03 ポイント減となった。

パートタイム労働者比率は 26.90％で、前年に比べ 1.20 ポイント増となった。

表Ⅱ-1 平成２８年毎月勤労統計調査結果の概要（事業所規模５人以上）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区 分 | | 青 | | 森 | 県 | | 全 | |  | 国 | | 水 準  (全国＝100) |
| 実 数 | | 前年比〈差〉 | | | 実 数 | | 前年比〈差〉 | | |
| １ | 給 与 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  | 現金給与総額 | 252,236 | 円 |  | 0.4 | ％ | 315,590 | 円 |  | 0.5 | ％ | 79.9 |
|  | 定期給与 | 216,477 | 円 |  | 0.1 | ％ | 259,737 | 円 |  | 0.2 | ％ | 83.3 |
|  | 特別給与 | 35,759 | 円 | 〈 | 727 | 円 〉 | 55,853 | 円 |  | 2.4 | ％ | 64.0 |
| ２ | 労働時間数及び出勤日数 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  | 総実労働時間 | 152.5 | 時間 |  | △ 1.4 | ％ | 143.7 | 時間 |  | △ 0.6 | ％ |  |
|  | 所定内労働時間数 | 141.6 | 時間 |  | △ 1.0 | ％ | 132.9 | 時間 |  | △ 0.5 | ％ |  |
|  | 所定外労働時間数 | 10.9 | 時間 |  | △ 5.9 | ％ | 10.8 | 時間 |  | △ 1.5 | ％ |  |
|  | 出勤日数 | 20.3 | 日 | 〈 | 0.0 | 日 〉 | 18.6 | 日 | 〈 | △ 0.1 | 日 〉 |  |
| ３ | 雇 用 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  | 労働者数 | 400,784 | 人 |  | 1.5 | ％ | 48,765 | 千人 |  | 2.1 | ％ |  |
|  | 入職率 | 1.97 | ％ | 〈 | △ 0.14 | ポイント 〉 | 2.15 | ％ | 〈 | 0.01 | ポイント 〉 |  |
|  | 離職率 | 1.87 | ％ | 〈 | △ 0.03 | ポイント 〉 | 2.04 | ％ | 〈 | 0.01 | ポイント 〉 |  |
|  | パートタイム労働者比率 | 26.90 | ％ | 〈 | 1.20 | ポイント 〉 | 30.71 | ％ | 〈 | 0.23 | ポイント 〉 |  |

注） ① 〈 〉内は前年差

② 前年比は、時系列での比較を可能にするため、指数により算出している。このため、実数で計算した場合と値が異なる場合がある。

# ２ 給 与

1. 現金給与総額

現金給与総額は、調査産業計では 252,236 円、前年より 1,170 円増で、前年比 0.4％

増（指数換算、以下同様）となった。全国平均を 100 とした場合、青森県の水準は 79.9

（以下全国対比と表記）となった。

産業別に金額でみると、教育,学習支援業が 445,003 円と最も高かったほか、次いで

情報通信業が 427,232 円、金融業,保険業が 375,127 円と高かった。

また、宿泊業,飲食サービス業が 112,350 円で最も低かったほか、次いで不動産業,

物品賃貸業が 165,259 円、サービス業(他に分類されないもの)が 173,648 円と低かった。

全国対比が最も大きい産業は、教育,学習支援業が 116.0 で、次いで医療,福祉が 94.4、生活関連サービス業,娯楽業が 90.7 となった。全国対比が最も小さい産業は、不動産業,物品賃貸業が 45.0 で、次いで卸売業,小売業が 66.5、サービス業(他に分類されないもの)が 67.2 となった。

1. 定期給与（きまって支給する給与）

定期給与は、調査産業計では 216,477 円（全国対比 83.3）、前年より 443 円増で、前年比 0.1％増となった。

産業別に金額でみると、教育,学習支援業が 353,931 円と最も高かったほか、次いで

情報通信業が 330,490 円、金融業,保険業が 285,351 円と高かった。

また、宿泊業,飲食サービス業が 109,614 円で最も低かったほか、次いで不動産業,

物品賃貸業が 142,206 円、サービス業(他に分類されないもの)が 158,608 円と低かった。

全国対比が最も大きい産業は、教育,学習支援業が 119.3 で、次いで運輸業,郵便業が 97.0、宿泊業,飲食サービス業が 92.3 となった。全国対比が最も小さい産業は、不動産業,物品賃貸業が 48.6 で、次いでサービス業(他に分類されないもの)が 70.7、卸売業,小売業が 71.5 となった。

表Ⅱ-2 給与の推移（事業所規模５人以上）

表Ⅱ-3 産業別給与の比較（事業所規模５人以上）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年 | 現 金 給 与 総 額 | | 定 期 給 与 | | 特 別 給 与 | | 賃金水準（全国＝１００） | | | 区 分 | 現 金 給 | 与 総 額 | 全国  =100 | 定 期 | 給 与 | 全国  =100 | 特 別 | 給 与 | 全国  =100 |
| 青 森 県 | 全 国 | 青 森 県 | 全 国 | 青 森 県 | 全 国 |
| 青 森 県 | 全 国 | 青 森 県 | 全 国 | 青 森 県 | 全 国 | 給与総額 | 定期給与 | 特別給与 | 調 査 産 業 計建 設 業  製 造 業情 報 通 信 業運 輸 業 , 郵 便 業卸 売 業 , 小 売 業金 融 業 , 保 険 業不動産業,物品賃貸業  学術研究,専門・技術サービス業  宿泊業,飲食サービス業  生活関連サービス業,娯楽業  教 育 , 学 習 支 援 業医 療 , 福 祉複合サービス 事業  サービス業(他に分類されないもの) | 円252,236  285,588  261,109  427,232  291,814  181,329  375,127  165,259  315,604  112,350  184,759  445,003  278,439  288,976  173,648 | 円315,590  386,049  378,447  487,441  340,132  272,488  466,011  367,048  459,143  126,652  203,755  383,465  294,986  385,771  258,579 | 79.9  74.0  69.0  87.6  85.8  66.5  80.5  45.0  68.7  88.7  90.7  116.0  94.4  74.9  67.2 | 円216,477  251,050  224,397  330,490  279,418  161,005  285,351  142,206  261,922  109,614  169,929  353,931  229,928  232,630  158,608 | 円259,737  324,538  302,509  379,538  287,941  225,152  357,607  292,342  361,887  118,786  184,544  296,729  249,576  294,630  224,217 | 83.3  77.4  74.2  87.1  97.0  71.5  79.8  48.6  72.4  92.3  92.1  119.3  92.1  79.0  70.7 | 円35,759  34,538  36,712  96,742  12,396  20,324  89,776  23,053  53,682  2,736  14,830  91,072  48,511  56,346  15,040 | 円55,853  61,511  75,938  107,903  52,191  47,336  108,404  74,706  97,256  7,866  19,211  86,736  45,410  91,141  34,362 | 64.0  56.1  48.3  89.7  23.8  42.9  82.8  30.9  55.2  34.8  77.2  105.0  106.8  61.8  43.8 |
| 平成２０年平成２１年平成２２年平成２３年平成２４年平成２５年平成２６年平成２７年  平成２８年 | 円270,324  254,409  259,231  254,469  253,142  257,302  254,237  251,066  252,236 | 円331,300  315,294  317,321  316,792  314,127  314,054  316,567  313,801  315,590 | 円227,746  219,084  221,080  218,570  217,881  219,838  217,484  216,034  216,477 | 円270,511  262,357  263,245  262,373  261,585  260,353  261,029  259,244  259,737 | 円42,578  35,325  38,151  35,899  35,261  37,464  36,753  35,032  35,759 | 円60,789  52,937  54,076  54,419  52,542  53,701  55,538  54,557  55,853 | 81.6  80.7  81.7  80.3  80.6  81.9  80.3  80.0  79.9 | 84.2  83.5  84.0  83.3  83.3  84.4  83.3  83.3  83.3 | 70.0  66.7  70.6  66.0  67.1  69.8  66.2  64.2  64.0 |

1. 特別給与

特別給与は、調査産業計では 35,759 円（全国対比 64.0）、前年より 727 円増となった。

産業別に金額でみると、情報通信業が 96,742 円で最も高かったほか、次いで教育,学

習支援業が 91,072 円、金融業、保険業が 89,776 円と高かった。

また、宿泊業,飲食サービス業が 2,736 円で最も低かったほか、次いで運輸業,郵便業

が 12,396 円、生活関連サービス業,娯楽業が 14,830 円と低かった。

全国対比が最も大きい産業は、医療,福祉が 106.8 で、次いで教育,学習支援業が105.0、情報通信業が 89.7 となった。全国対比が最も小さい産業は、運輸業,郵便業が 23.8 で、次いで不動産業,物品賃貸業が 30.9、宿泊業,飲食サービス業が 34.8 となった。

図Ⅱ-1 産業別給与の全国対比（全国＝100）（事業所規模５人以上：青森県）

140

120

100

80

60

40

20

0

調 建 製

査 設 造

産 業 業

情 運 卸

報 輸 売

通 業 業

金 不 技学

融 動 術術

業 産 サ研

宿 ビ 生 教 医泊 ス 活 育 療

業 業関 , ,

現金給与

定期給与

特別給与

複 分 サ

合 類 ー

サ さ ビ

業 信 , ,

, 業 ー究 ,

, 連 学 福

ー れ ス

計 業 郵 小 保

(

, ビ ,

飲 娯サ 習 祉

ビ な 業

便 売 険

業 業 業

物 ス 専

品 業門

賃 ・

貸業

食 楽ー 支サ 業 援

ー 業

ビス業

ス い

事 も 他

業 の に

)

図Ⅱ-2 産業別給与の比較（事業所規模５人以上：青森県）

500

450

400

350

300

250

200

150

100

50

0

（千円）

調 建 製 情査 設 造 報産 業 業 通

運 卸 金

輸 売 融

業 業 業

不 学

動 技 術

産 術 研

宿 ビ 教 医泊 ス 生 育 療

業 業 活 , ,

特別給与定期給与

複 分

合 類 サ

サ さ ー

業 信 , ,

, 業 サ 究 ,

, 関 学 福

ー れ ビ

計 業 郵 小 保

, ー ,

飲 娯 連 習 祉

ビ な ス

便 売 険

業 業 業

物 ビ 専

品 ス 門

賃 業 ・

貸業

食 楽 サ 支サ 業 ー 援

ー 業

ビス業

ス い 業

事 も 他

(

業 の に

)

※ 特別給与＋定期給与＝現金給与総額

1. 男女別給与

現金給与総額は、調査産業計では、男性は 315,746 円で前年（311,014 円）より 4,732

円増となり、女性は 187,485 円で前年（190,777 円）より 3,292 円減となった。男性

を 100 としたときの女性の水準（以下男性比と表記）は 59.4 となり、前年（61.3）よ

り 1.9 ポイント減となった（全国は男性比 52.1 で前年（51.9）より 0.2 ポイント増）。

産業別に金額でみると、男性は、金融業,保険業が 542,313 円で最も高かったほか、

次いで教育,学習支援業が 477,362 円、情報通信業が 466,043 円と高かった。女性は、教育,学習支援業が 413,659 円（男性比 86.7、全国 69.6）と最も高かったほか、次いで情報通信業が 295,882 円（男性比 63.5、全国 64.1）、金融業,保険業が 249,726 円

（男性比 46.0、全国 48.0）と高かった。

また、男性は、宿泊業, 飲食サービス業が 157,959 円で最も低かったほか、次いで不動産業,物品賃貸業が 213,604 円、サービス業(他に分類されないもの)が 224,427 円と低かった。女性は、宿泊業, 飲食サービス業が 92,766 円（男性比 58.7、全国 54.7）で最も低かったほか、次いでサービス業(他に分類されないもの)が 114,475 円（男性比 51.0、全国 54.7）、不動産業,物品賃貸業が 126,380 円（男性比 59.2、全国 54.4）と低かった。

男性比が最も大きい（男性と女性の給与差が小さい）産業は、教育,学習支援業が

86.7（全国 69.6）で、次いで情報通信業と生活関連サービス業,娯楽業が 63.5（それぞれ全国 64.1、61.5）となった。男性比が最も小さい（男性と女性の給与差が大きい） 産業は、金融業,保険業が 46.0（全国 48.0）で、次いで製造業が 48.5（全国 48.8）、複合サービス事業が 49.3（全国 61.4）となった。

表Ⅱ-4 産業別・男女別給与（事業所規模５人以上） 青森県

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区 分 | 現 金 給 | 与 総 額 | 女性の水準  （男=100） | 定 期 | 給 与 | 女性の水準  （男=100） | 特 別 | 給 | 与 | 女性の水準  （男=100） |
| 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | |
|  | 円 | 円 |  | 円 | 円 |  | 円 | 円 | |  |
| 調 査 産 業 計 | 315,746 | 187,485 | 59.4 | 270,009 | 161,898 | 60.0 | 45,737 | 25,587 | | 55.9 |
| 建 設 業 | 299,561 | 176,107 | 58.8 | 263,164 | 156,134 | 59.3 | 36,397 | 19,973 | | 54.9 |
| 製 造 業 | 333,813 | 161,761 | 48.5 | 281,335 | 146,592 | 52.1 | 52,478 | 15,169 | | 28.9 |
| 情 報 通 信 業 | 466,043 | 295,882 | 63.5 | 359,401 | 232,645 | 64.7 | 106,642 | 63,237 | | 59.3 |
| 運 輸 業 , 郵 便 業 | 302,578 | 190,552 | 63.0 | 290,662 | 173,632 | 59.7 | 11,916 | 16,920 | | 142.0 |
| 卸 売 業 , 小 売 業 | 245,432 | 128,566 | 52.4 | 211,189 | 119,699 | 56.7 | 34,243 | 8,867 | | 25.9 |
| 金 融 業 , 保 険 業 | 542,313 | 249,726 | 46.0 | 399,067 | 200,056 | 50.1 | 143,246 | 49,670 | | 34.7 |
| 不動産業, 物品賃貸業 | 213,604 | 126,380 | 59.2 | 181,144 | 110,892 | 61.2 | 32,460 | 15,488 | | 47.7 |
| 学術研究,専門・技術サービス業 | 367,117 | 211,088 | 57.5 | 302,410 | 179,774 | 59.4 | 64,707 | 31,314 | | 48.4 |
| 宿泊業, 飲食サービス業 | 157,959 | 92,766 | 58.7 | 151,692 | 91,546 | 60.3 | 6,267 | 1,220 | | 19.5 |
| 生活関連サービス業,娯楽業 | 230,224 | 146,173 | 63.5 | 209,895 | 136,010 | 64.8 | 20,329 | 10,163 | | 50.0 |
| 教 育 , 学 習 支 援 業 | 477,362 | 413,659 | 86.7 | 374,602 | 333,908 | 89.1 | 102,760 | 79,751 | | 77.6 |
| 医 療 , 福 祉 | 411,571 | 239,942 | 58.3 | 341,737 | 197,597 | 57.8 | 69,834 | 42,345 | | 60.6 |
| 複 合 サ ー ビ ス 事 業 | 398,976 | 196,889 | 49.3 | 311,437 | 166,656 | 53.5 | 87,539 | 30,233 | | 34.5 |
| サービ ス業(他に分類されないもの) | 224,427 | 114,475 | 51.0 | 202,506 | 107,453 | 53.1 | 21,921 | 7,022 | | 32.0 |

表Ⅱ-5 産業別・男女別給与（事業所規模５人以上） 全国

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区 分 | 現 金 給 | 与 総 額 | 女性の水準  （男=100） | 定 期 | 給 与 | 女性の水準  （男=100） | 特 別 | 給 | 与 | 女性の水準  （男=100） |
| 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | |
|  | 円 | 円 |  | 円 | 円 |  | 円 | 円 | |  |
| 調 査 産 業 計 | 403,284 | 210,085 | 52.1 | 327,257 | 178,504 | 54.5 | 76,027 | 31,581 | | 41.5 |
| 鉱 業 | 339,212 | 221,792 | 65.4 | 288,429 | 186,080 | 64.5 | 50,783 | 35,712 | | 70.3 |
| 建 設 業 | 414,153 | 244,080 | 58.9 | 347,413 | 208,983 | 60.2 | 66,740 | 35,097 | | 52.6 |
| 製 造 業 | 445,081 | 217,018 | 48.8 | 351,659 | 183,439 | 52.2 | 93,422 | 33,579 | | 35.9 |
| 電 気 ・ ガ ス 業 | 585,490 | 380,574 | 65.0 | 472,591 | 305,250 | 64.6 | 112,899 | 75,324 | | 66.7 |
| 情 報 通 信 業 | 537,948 | 345,009 | 64.1 | 416,427 | 275,512 | 66.2 | 121,521 | 69,497 | | 57.2 |
| 運 輸 業 , 郵 便 業 | 373,437 | 206,429 | 55.3 | 315,677 | 176,596 | 55.9 | 57,760 | 29,833 | | 51.6 |
| 卸 売 業 , 小 売 業 | 382,036 | 165,746 | 43.4 | 307,521 | 144,892 | 47.1 | 74,515 | 20,854 | | 28.0 |
| 金 融 業 , 保 険 業 | 651,893 | 313,062 | 48.0 | 487,448 | 250,770 | 51.4 | 164,445 | 62,292 | | 37.9 |
| 不動産業, 物品賃貸業 | 439,191 | 238,774 | 54.4 | 345,961 | 197,005 | 56.9 | 93,230 | 41,769 | | 44.8 |
| 学術研究,専門・技術サービス業 | 539,442 | 288,900 | 53.6 | 420,591 | 237,427 | 56.5 | 118,851 | 51,473 | | 43.3 |
| 宿泊業, 飲食サービス業 | 175,510 | 95,958 | 54.7 | 160,943 | 92,301 | 57.4 | 14,567 | 3,657 | | 25.1 |
| 生活関連サービス業,娯楽業 | 261,720 | 160,934 | 61.5 | 232,268 | 149,289 | 64.3 | 29,452 | 11,645 | | 39.5 |
| 教 育 , 学 習 支 援 業 | 456,173 | 317,475 | 69.6 | 349,813 | 248,550 | 71.1 | 106,360 | 68,925 | | 64.8 |
| 医 療 , 福 祉 | 416,103 | 255,997 | 61.5 | 357,595 | 214,803 | 60.1 | 58,508 | 41,194 | | 70.4 |
| 複 合 サ ー ビ ス 事 業 | 466,595 | 286,288 | 61.4 | 352,824 | 223,002 | 63.2 | 113,771 | 63,286 | | 55.6 |
| サービ ス業(他に分類されないもの) | 318,109 | 174,044 | 54.7 | 271,332 | 157,312 | 58.0 | 46,777 | 16,732 | | 35.8 |

図Ⅱ-3 産業別、男女別給与の比較（事業所規模５人以上：青森県）

（千円）

600

特別給与

定期給与

500

400

300

200

100

0

男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女 男 女

調 建 製 情 運査 設 造 報 輸産 業 通 業

,

業

業 信 郵

計 業 便

業

卸 金 物 不 技 学 サ 宿 ビ 生 教

売 融 術 術 ー 泊 ス 活 育

,

品 動

業 業 サ 研 ビ 業 業 関 ，

賃 産

ー 究 ， 連 学小 保 貸 業 ビ 専 業 飲 娯 サ 習売 険 業 ス 門 食 楽 ー 支

,

,

,

ス ，

業 業 業 ・ 業 援

業

医 複 他 サ

療 合 分 ビ

(

に

ー

' サ 類 ス

福 ー さ 業

祉 ビ れ

ス な

事

いも

業 の

)

表Ⅱ-6 男女別現金給与総額の推移（事業所規模５人以上）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年 | 男 | | 女 | | 賃金水準（全国＝１００） | | 女性の水準（男＝１００） | |
| 青 森 県 | 全 国 | 青 森 県 | 全 国 | 男 | 女 | 青 森 県 | 全 国 |
|  | 円 | 円 | 円 | 円 |  |  |  |  |
| 平成２ ０ 年 | 333,424 | 420,142 | 194,542 | 211,291 | 79.4 | 92.1 | 58.3 | 50.3 |
| 平成２ １ 年 | 319,977 | 400,686 | 182,152 | 205,426 | 79.9 | 88.7 | 56.9 | 51.3 |
| 平成２ ２ 年 | 326,804 | 404,576 | 187,647 | 206,134 | 80.8 | 91.0 | 57.4 | 51.0 |
| 平成２ ３ 年 | 312,674 | 404,493 | 191,252 | 206,670 | 77.3 | 92.5 | 61.2 | 51.1 |
| 平成２ ４ 年 | 314,338 | 400,473 | 187,460 | 206,151 | 78.5 | 90.9 | 59.6 | 51.5 |
| 平成２ ５ 年 | 316,898 | 400,394 | 192,311 | 206,715 | 79.1 | 93.0 | 60.7 | 51.6 |
| 平成２ ６ 年 | 311,488 | 404,424 | 192,693 | 209,155 | 77.0 | 92.1 | 61.9 | 51.7 |
| 平成２ ７ 年 | 311,014 | 401,165 | 190,777 | 208,077 | 77.5 | 91.7 | 61.3 | 51.9 |
| 平成２ ８ 年 | 315,746 | 403,284 | 187,485 | 210,085 | 78.3 | 89.2 | 59.4 | 52.1 |

# ３ 労働時間と出勤日数

1. 労働時間

ア 総実労働時間

総実労働時間は、調査産業計では 152.5 時間、前年より 2.1 時間減で、前年比

1.4％減となり、全国の 143.7 時間より 8.8 時間長かった。

産業別では、運輸業,郵便業が 190.4 時間と最も長かったほか、次いで建設業が

169.3 時間、教育,学習支援業が 164.7 時間と長かった。

また、宿泊業,飲食サービス業が 116.1 時間と最も短かったほか、次いで不動産

業,物品賃貸業が 133.7 時間、医療,福祉が 142.2 時間と短かった。

全国差が大きい産業は、教育,学習支援業が全国より 39.5 時間、生活関連サー

ビス業,娯楽業が全国より 26.9 時間、それぞれ長かった。また、不動産業,物品賃

貸業が全国より 18.7 時間短かった。

イ 所定内労働時間

所定内労働時間は、調査産業計では 141.6 時間、前年より 1.5 時間減で、前年比

1.0％減となり、全国の 132.9 時間より 8.7 時間長かった。

産業別では、建設業が 159.7 時間と最も長かったほか、次いで運輸業,郵便業が

151.2 時間、製造業が 150.4 時間と長かった。

また、宿泊業,飲食サービス業が 110.2 時間と最も短かったほか、次いで不動産

業,物品賃貸業が 127.3 時間、卸売業,小売業が 137.2 時間と短かった。

全国差が大きい産業は、生活関連サービス業,娯楽業が全国より 23.5 時間、教

育,学習支援業が全国より 22.2 時間、それぞれ長かった。また、不動産業,物品賃

貸業が全国より 12.9 時間短かった。

ウ 所定外労働時間

所定外労働時間は、調査産業計では 10.9 時間、前年より 0.6 時間減で、前年比

5.9％減となり、全国の 10.8 時間より 0.1 時間長かった。

産業別では、運輸業,郵便業が 39.2 時間と最も長かったほか、次いで教育,学習

支援業が 24.9 時間、情報通信業が 14.8 時間と長かった。

また、医療,福祉が 3.3 時間で最も短かったほか、次いで卸売業,小売業が 5.8

時間、宿泊業,飲食サービス業が 5.9 時間と短かった。

全国差が大きい産業は、教育,学習支援業が全国より 17.3 時間、運輸業,郵便業

が全国より 16.2 時間、それぞれ長かった。また、不動産業,物品賃貸業が全国より

5.8 時間短かった。

表Ⅱ-7 労働時間数の推移（事業所規模５人以上）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年 | 総実労働時間数 | | 所定内労働時間数 | | 所定外労働時間数 | | 青森県－全国 | | |
| 青 森 県 | 全 国 | 青 森 県 | 全 国 | 青 森 県 | 全 国 | 総 実 | 所定内 | 所定外 |
|  | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 |
| 平成２ ０年 | 155.0 | 149.3 | 145.4 | 138.6 | 9.6 | 10.7 | 5.7 | 6.8 | △ 1.1 |
| 平成２ １年 | 154.2 | 144.4 | 146.0 | 135.2 | 8.2 | 9.2 | 9.8 | 10.8 | △ 1.0 |
| 平成２ ２年 | 154.6 | 146.2 | 145.4 | 136.2 | 9.2 | 10.0 | 8.4 | 9.2 | △ 0.8 |
| 平成２ ３年 | 154.8 | 145.6 | 145.4 | 135.6 | 9.4 | 10.0 | 9.2 | 9.8 | △ 0.6 |
| 平成２ ４年 | 155.0 | 147.1 | 145.7 | 136.7 | 9.3 | 10.4 | 7.9 | 9.0 | △ 1.1 |
| 平成２ ５年 | 154.4 | 145.5 | 145.4 | 134.9 | 9.0 | 10.6 | 8.9 | 10.5 | △ 1.6 |
| 平成２ ６年 | 155.1 | 145.1 | 145.7 | 134.1 | 9.4 | 11.0 | 10.0 | 11.6 | △ 1.6 |
| 平成２ ７年 | 154.6 | 144.5 | 143.1 | 133.5 | 11.5 | 11.0 | 10.1 | 9.6 | 0.5 |
| 平成２ ８年 | 152.5 | 143.7 | 141.6 | 132.9 | 10.9 | 10.8 | 8.8 | 8.7 | 0.1 |

表Ⅱ-8 産業別月間労働時間の全国対比（事業所規模５人以上）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区 分 | 総実労働時間数 | | | 所定内労働時間数 | | | 所定外労働時間数 | | |
| 青森県 | 全国 | 青森-全国 | 青森県 | 全国 | 青森-全国 | 青森県 | 全国 | 青森-全国 |
|  | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 | 時間 |
| 調 査 産 業 計 | 152.5 | 143.7 | 8.8 | 141.6 | 132.9 | 8.7 | 10.9 | 10.8 | 0.1 |
| 建 設 業 | 169.3 | 171.3 | △ 2.0 | 159.7 | 157.8 | 1.9 | 9.6 | 13.5 | △ 3.9 |
| 製 造 業 | 164.0 | 162.8 | 1.2 | 150.4 | 147.1 | 3.3 | 13.6 | 15.7 | △ 2.1 |
| 情 報 通 信 業 | 160.9 | 161.1 | △ 0.2 | 146.1 | 144.6 | 1.5 | 14.8 | 16.5 | △ 1.7 |
| 運 輸 業 , 郵 便 業 | 190.4 | 171.2 | 19.2 | 151.2 | 148.2 | 3.0 | 39.2 | 23.0 | 16.2 |
| 卸 売 業 , 小 売 業 | 143.0 | 136.3 | 6.7 | 137.2 | 128.8 | 8.4 | 5.8 | 7.5 | △ 1.7 |
| 金 融 業 , 保 険 業 | 148.9 | 148.0 | 0.9 | 141.4 | 136.5 | 4.9 | 7.5 | 11.5 | △ 4.0 |
| 不動産業, 物品賃貸業 | 133.7 | 152.4 | △ 18.7 | 127.3 | 140.2 | △ 12.9 | 6.4 | 12.2 | △ 5.8 |
| 学術研究,専門・技術サービス業 | 161.2 | 154.3 | 6.9 | 147.3 | 140.9 | 6.4 | 13.9 | 13.4 | 0.5 |
| 宿泊業, 飲食サービス業 | 116.1 | 101.9 | 14.2 | 110.2 | 96.0 | 14.2 | 5.9 | 5.9 | 0.0 |
| 生活関連サービス業,娯楽業 | 159.8 | 132.9 | 26.9 | 149.2 | 125.7 | 23.5 | 10.6 | 7.2 | 3.4 |
| 教 育 , 学 習 支 援 業 | 164.7 | 125.2 | 39.5 | 139.8 | 117.6 | 22.2 | 24.9 | 7.6 | 17.3 |
| 医 療 , 福 祉 | 142.2 | 135.2 | 7.0 | 138.9 | 130.1 | 8.8 | 3.3 | 5.1 | △ 1.8 |
| 複 合 サ ー ビ ス 事 業 | 156.4 | 150.8 | 5.6 | 150.0 | 143.6 | 6.4 | 6.4 | 7.2 | △ 0.8 |
| サービ ス業（他に分類されないもの） | 147.6 | 144.8 | 2.8 | 137.9 | 133.3 | 4.6 | 9.7 | 11.5 | △ 1.8 |

図Ⅱ-4 総実労働時間数の産業別比較（事業所規模５人以上：青森県）

時間200

180

160

140

120

100

80

60

40

20

0

調 建 製 情 運査 設 造 報 輸産 業 業 通 業業 信 ,

計 業 郵

卸 金 不

売 融 動

業 業 産

, , 業

小 保 ,

* 学 宿

技 術 泊

術 研 業

サ 究 ,

ー 飲

,

生 教 医

活 育 療

関 , ,

連 学 福

サ 習 祉

複 サ

合 ー

(

他

サ にビ

ー 分スビ 類業

便 売 険

業 業 業

物 ビ 専 食 ー 支 ス さ

品 ス 門 サ ビ 援 事 れ

賃 業 ー ス 業 業 な

貸 ビ 業 い

業 ス , も

業 娯 の

)

楽

業

1. 出勤日数

出勤日数は、調査産業計では 20.3 日で、前年と変わらず、全国の 18.6 日より 1.7 日多かった。

産業別では、建設業が 21.9 日（全国 21.0 日）と最も多かったほか、次いで生活関

連サービス業,娯楽業 21.8 日（全国 18.2 日）、運輸業,郵便業が 21.5 日（全国 20.0 日）と多かった。

また、宿泊業,飲食サービス業が 17.8 日（全国 15.6 日）と最も少なかったほか、

次いで金融業,保険業が 19.0 日（全国 18.6 日）、不動産業,物品賃貸業が 19.2 日（全

国 19.1 日）と少なかった。

表Ⅱ-9 出勤日数の推移（事業所規模５人以上）

表Ⅱ-10 産業別月出勤日数の動き(事業所規模5人以上)

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年 | 出勤日数 | | | 区 分 | 青 森 | | 県 | 全 | 国 |
| 出勤日数 | 前年  増減差 | | 出勤日数 | 前年  増減差 |
| 青 森 県 | 全 国 | 青森－全国 |
|  | 日 | 日 | 日 | 調 査 産 業 計 | 日  20.3 | 日  0.0 | | 日  18.6 | 日  △ 0.1 |
| 平成２ ０ 年 | 20.5 | 19.3 | 1.2 | 建 設 業 | 21.9 | 0.3 | | 21.0 | 0.1 |
| 平成２ １ 年 | 20.4 | 18.9 | 1.5 | 製 造 業  情 報 通 信 業 | 20.4  19.4 | △ 0.1  △ 0.4 | | 19.5  19.1 | 0.0  △ 0.1 |
| 平成２ ２ 年  平成２ ３ 年 | 20.6  20.5 | 19.0  19.0 | 1.6  1.5 | 運 輸 業 , 郵 便 業  卸 売 業 , 小 売 業金 融 業 , 保 険 業 | 21.5  21.1  19.0 | △ 0.1  0.1  △ 0.1 | | 20.0  18.7  18.6 | △ 0.1  △ 0.2  0.0 |
| 平成２ ４ 年 | 20.5 | 19.1 | 1.4 | 不動産業, 物品賃貸業  学術研究,専門・技術サービス業 | 19.2  19.3 | △ 0.8  △ 0.2 | | 19.1  18.8 | △ 0.1  △ 0.1 |
| 平成２ ５ 年 | 20.3 | 18.9 | 1.4 | 宿泊業,飲食サービス業 | 17.8 | △ 0.2 | | 15.6 | △ 0.2 |
| 平成２ ６ 年 | 20.4 | 18.8 | 1.6 | 生活関連サービス業,娯楽業  教 育 , 学 習 支 援 業 | 21.8  19.3 | 0.0  0.0 | | 18.2  16.6 | △ 0.4  △ 0.2 |
| 平成２ ７ 年 | 20.3 | 18.7 | 1.6 | 医 療 , 福 祉 | 19.5 | △ 0.3 | | 18.3 | 0.0 |
| 平成２ ８ 年 | 20.3 | 18.6 | 1.7 | 複 合 サ ー ビ ス 事 業  サービ ス業( 他に分類されないもの) | 20.0  19.9 | △ 0.1  0.1 | | 19.1  18.9 | 0.1  0.0 |

図Ⅱ-5 出勤日数の産業別比較（事業所規模５人以上：青森県）

25 日

20

15

10

5

0

調 建 製 情 運 卸

査 設 造 報 輸 売

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 産 | 業 | 業 | 通 | 業 | 業 | 業 | 産 | 術 | 業 | , | 関 | , | , | サ |
| 業 |  |  | 信 | , | , | , | 業 | サ 研 | , |  | 連 | 学 | 福 | ー |

計 業 郵 小

金 不 ・ 学 宿 ス 生 教融 動 技 術 泊 業 活 育

保 , ー 究 飲 娯 サ 習

医 複 サ

療 合 ー

(

他

にビ分ス

祉 ビ 類業

便 売 険

,

物 ビ 食 楽 ー 支 ス

業 業 業

品 ス 専

賃 業 門

貸業

サ 業 ビ 援 事 さ

ー 業 業 れ

ビ な

ス い

業 も

の

)

1. 男女別労働時間

総実労働時間は、調査産業計では、男性は 167.0 時間で前年（170.2 時間）より

3.2 時間減となり、女性は 137.6 時間で前年（138.9 時間）より 1.3 時間減となっ た。男性比は 82.4 となり、前年（81.6）より 0.8 ポイント増となった（全国は男性比 77.6 で前年（77.7）より 0.1 ポイント減）。

産業別にみると、男性は、運輸業,郵便業が 195.4 時間と最も長かったほか、次い

で教育,学習支援業が 175.5 時間、製造業が 173.8 時間と長かった。女性は、教育,学習支援業が 154.4 時間（男性比 88.0、全国 92.5）と最も長かったほか、次いで学術研究,専門・技術サービス業が 154.1 時間（男性比 93.6、全国 86.0）、建設業が

153.4 時間（男性比 89.5、全国 84.0）と長かった。

また、男性は、宿泊業,飲食サービス業が 135.5 時間と最も短かったほか、次いで

医療,福祉が 139.1 時間、不動産業,物品賃貸業が 147.9 時間と短かった。女性は、宿泊業,飲食サービス業が 108.0 時間（男性比 79.7、全国 73.7）と最も短かったほか、次いで、不動産業,物品賃貸業が 122.1 時間（男性比 82.6、全国 81.7）、サービス業

(他に分類されないもの)が 123.5 時間（男性比 73.4、全国 76.9）と短かった。

男性比が最も大きい産業は、医療,福祉が 102.9（全国 91.0）で、次いで学術研究, 専門・技術サービス業が 93.6（全国 86.0）、複合サービス事業が 92.2（全国 90.2）となった。男性比が最も小さい産業は、サービス業(他に分類されないもの)が 73.4

（全国 76.9）で、次いで運輸業,郵便業が 73.6（全国 75.1）、宿泊業,飲食サービス業が 79.7（全国 73.7）となった。

表Ⅱ-11 産業及び男女別総実労働時間（事業所規模５人以上）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区 分 | 青森県 | | 女性の水準  （男=100） | 全国 | | 女性の水準  （男=100） |
| 男 | 女 | 男 | 女 |
|  | 時間 | 時間 |  | 時間 | 時間 |  |
| 調 査 産 業 計 | 167.0 | 137.6 | 82.4 | 160.0 | 124.1 | 77.6 |
| 建 設 業 | 171.4 | 153.4 | 89.5 | 176.0 | 147.8 | 84.0 |
| 製 造 業 | 173.8 | 150.9 | 86.8 | 170.9 | 143.4 | 83.9 |
| 情 報 通 信 業 | 167.3 | 139.1 | 83.1 | 165.3 | 148.8 | 90.0 |
| 運 輸 業 , 郵 便 業 | 195.4 | 143.9 | 73.6 | 180.2 | 135.3 | 75.1 |
| 卸 売 業 , 小 売 業 | 158.4 | 130.1 | 82.1 | 155.8 | 117.3 | 75.3 |
| 金 融 業 , 保 険 業 | 156.8 | 143.1 | 91.3 | 162.4 | 136.2 | 83.9 |
| 不動産業, 物品賃 貸業 | 147.9 | 122.1 | 82.6 | 163.1 | 133.3 | 81.7 |
| 学術研究,専門・技術サービス業 | 164.6 | 154.1 | 93.6 | 161.5 | 138.9 | 86.0 |
| 宿泊業, 飲食サービス業 | 135.5 | 108.0 | 79.7 | 121.6 | 89.6 | 73.7 |
| 生活関連サービス業,娯楽業 | 170.3 | 150.9 | 88.6 | 147.2 | 122.4 | 83.2 |
| 教 育 , 学 習 支 援 業 | 175.5 | 154.4 | 88.0 | 130.4 | 120.6 | 92.5 |
| 医 療 , 福 祉 | 139.1 | 143.2 | 102.9 | 145.1 | 132.1 | 91.0 |
| 複 合 サ ー ビ ス 事 業 | 163.3 | 150.6 | 92.2 | 157.8 | 142.3 | 90.2 |
| サービ ス業 ( 他 に分 類さ れな いもの) | 168.3 | 123.5 | 73.4 | 160.1 | 123.1 | 76.9 |

図Ⅱ-6 産業及び男女別の総実労働時間比較（事業所規模５人以上：青森県）

時間

200

男

女

180

160

140

120

100

80

調 建 製 情

査 設 造 報

産 業 業 通

業 信

計 業

運 卸 金

輸 売 融

業 業 業

, , ,

郵 小 保

便 売 険

物 不 技 学 宿品 動 術 術 泊賃 産 サ 研 業貸 業 ー 究 飲

業 ビ 、 食

,

,

ス 専 サ

門 ー

)

娯 生 教

楽 活 育

,

,

業 関 学

連 習

サ 支

ー 援

ビ 業

複 他 サ

に

(

ー

医

療 合 分

類 ビ

サ

, ー さ ス

福 れ

ビ な 業

祉 い

ス も

業 業 業

業 ・ ビ ス 業 の

ス業

業

# ４ 常用労働者の動き

1. 雇用について

常用労働者数は、調査産業計では 400,784 人（男 202,321 人、女 198,463 人）で、前年（394,646 人）より 6,138 人増、前年比 1.5％増（全国は 2.1％増）となった。

産業別では、卸売業,小売業が 82,266 人（全産業に占める割合 20.5％、全国

18.3％）と最も多かったほか、次いで医療,福祉が 72,903 人（同 18.2％、全国

13.6％）、製造業が 50,007 人（同 12.5％、全国 16.5％）と多かった。

また、不動産業,物品賃貸業が 2,352 人（同 0.6％、全国 1.5％）と最も少なかったほか、次いで情報通信業が 5,046 人（同 1.3％、全国 3.1％）、複合サービス事業が

5,053 人（同 1.3％、全国 0.7％）と少なかった。

男女別構成比をみると、男性の占める割合が最も高い産業は、運輸業,郵便業が90.4％（全国 80.0％）で、次いで建設業が 88.7％（全国 83.5％）、情報通信業が

77.2％（全国 73.8％）と高かった。

また、女性の占める割合が最も高い産業は、医療,福祉が 77.6％（全国 75.6％）、次いで宿泊業,飲食サービス業が 69.9％（全国 61.4％）、金融業,保険業が 57.2％

（全国 54.9％）と高かった。

表Ⅱ-12 産業別・男女別常用労働者数及び産業別・男女別構成比（事業所規模５人以上） 青森県

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 常用労働者数（人） | | | 産業別構成比（％） | | | 男女別構成比（％） | |
| 総数 | 男 | 女 | 総数 | 男 | 女 | 男 | 女 |
| 調 査 産 業 計 | 400,784 | 202,321 | 198,463 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 50.5 | 49.5 |
| 建 設 業 | 38,445 | 34,101 | 4,345 | 9.6 | 16.9 | 2.2 | 88.7 | 11.3 |
| 製 造 業 | 50,007 | 28,885 | 21,123 | 12.5 | 14.3 | 10.6 | 57.8 | 42.2 |
| 情 報 通 信 業 | 5,046 | 3,898 | 1,147 | 1.3 | 1.9 | 0.6 | 77.2 | 22.7 |
| 運 輸 業 , 郵 便 業 | 25,640 | 23,181 | 2,459 | 6.4 | 11.5 | 1.2 | 90.4 | 9.6 |
| 卸 売 業 , 小 売 業 | 82,266 | 37,191 | 45,075 | 20.5 | 18.4 | 22.7 | 45.2 | 54.8 |
| 金 融 業 , 保 険 業 | 13,812 | 5,907 | 7,906 | 3.4 | 2.9 | 4.0 | 42.8 | 57.2 |
| 不動産業,物品賃貸業 | 2,352 | 1,052 | 1,300 | 0.6 | 0.5 | 0.7 | 44.7 | 55.3 |
| 学術研究,専門・技術サービス業 | 6,735 | 4,516 | 2,221 | 1.7 | 2.2 | 1.1 | 67.1 | 33.0 |
| 宿泊業,飲食サービス業 | 27,802 | 8,357 | 19,445 | 6.9 | 4.1 | 9.8 | 30.1 | 69.9 |
| 生活関連サービス業,娯楽業 | 15,882 | 7,282 | 8,600 | 4.0 | 3.6 | 4.3 | 45.9 | 54.1 |
| 教 育 , 学 習 支 援 業 | 24,057 | 11,849 | 12,207 | 6.0 | 5.9 | 6.2 | 49.3 | 50.7 |
| 医 療 , 福 祉 | 72,903 | 16,334 | 56,570 | 18.2 | 8.1 | 28.5 | 22.4 | 77.6 |
| 複 合 サ ー ビ ス 事 業 | 5,053 | 2,306 | 2,748 | 1.3 | 1.1 | 1.4 | 45.6 | 54.4 |
| サービ ス業（他に分類されないもの） | 27,984 | 15,056 | 12,928 | 7.0 | 7.4 | 6.5 | 53.8 | 46.2 |

表Ⅱ-13 産業別・男女別常用労働者数及び産業別・男女別構成比（事業所規模５人以上） 全国

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区 分 | 常用労働者数（千人） | | | 産業別構成比（％） | | | 男女別構成比（％） | |
| 総数 | 男 | 女 | 総数 | 男 | 女 | 男 | 女 |
| 調 査 産 業 計 | 48,765 | 26,626 | 22,140 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 54.6 | 45.4 |
| 鉱 業 | 21 | 18 | 3 | 0.0 | 0.1 | 0.0 | 85.7 | 14.3 |
| 建 設 業 | 2,890 | 2,412 | 478 | 5.9 | 9.1 | 2.2 | 83.5 | 16.5 |
| 製 造 業 | 8,058 | 5,704 | 2,355 | 16.5 | 21.4 | 10.6 | 70.8 | 29.2 |
| 電 気 ・ ガ ス 業 | 280 | 241 | 39 | 0.6 | 0.9 | 0.2 | 86.1 | 13.9 |
| 情 報 通 信 業 | 1,510 | 1,114 | 395 | 3.1 | 4.2 | 1.8 | 73.8 | 26.2 |
| 運 輸 業 , 郵 便 業 | 3,325 | 2,661 | 664 | 6.8 | 10.0 | 3.0 | 80.0 | 20.0 |
| 卸 売 業 , 小 売 業 | 8,906 | 4,395 | 4,511 | 18.3 | 16.5 | 20.4 | 49.3 | 50.7 |
| 金 融 業 , 保 険 業 | 1,430 | 645 | 785 | 2.9 | 2.4 | 3.5 | 45.1 | 54.9 |
| 不動産業,物品賃貸業 | 732 | 468 | 264 | 1.5 | 1.8 | 1.2 | 63.9 | 36.1 |
| 学術研究,専門・技術サービス業 | 1,387 | 942 | 445 | 2.8 | 3.5 | 2.0 | 67.9 | 32.1 |
| 宿泊業,飲食サービス業 | 4,600 | 1,775 | 2,825 | 9.4 | 6.7 | 12.8 | 38.6 | 61.4 |
| 生活関連サービス業,娯楽業 | 1,756 | 746 | 1,010 | 3.6 | 2.8 | 4.6 | 42.5 | 57.5 |
| 教 育 , 学 習支 援業 | 3,070 | 1,460 | 1,610 | 6.3 | 5.5 | 7.3 | 47.6 | 52.4 |
| 医 療 , 福 祉 | 6,648 | 1,619 | 5,029 | 13.6 | 6.1 | 22.7 | 24.4 | 75.6 |
| 複合サービス事業 | 340 | 187 | 153 | 0.7 | 0.7 | 0.7 | 55.0 | 45.0 |
| サービス業(他に分類されないもの) | 3,813 | 2,237 | 1,576 | 7.8 | 8.4 | 7.1 | 58.7 | 41.3 |

図Ⅱ-7 常用労働者の産業別女性の割合（事業所規模５人以上：青森県）

％

90

80

70

60

50

40

30

20

10

0

調 建 製

査 設 造

情 運 卸

報 輸 売

金 不 学

融 動 技 術

術

宿 ス 生 教 医

泊 業 活 育 療

複 分 サ

合 類 ー

産 業 業 通 業 業

業 産 研 業 関 ,

サ

,

, サ さ ビ

業 信 , , , 業 ー究 , 娯 連 学

福 ー れ ス

計 業 郵 小 保

, ビ ,

飲 楽 サ 習 祉 ビ な 業

便 売 険

業 業 業

物 ス 専

品 業 門

賃 ・

貸業

食 業 ー 支サ ビ 援

ー 業

ビス業

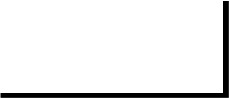
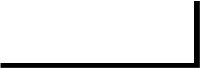
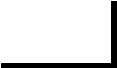
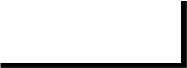
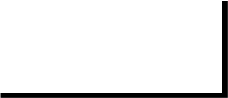
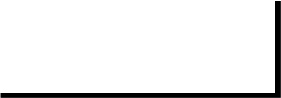
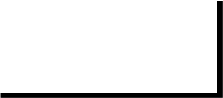
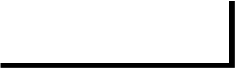
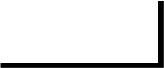
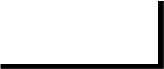
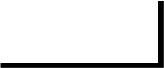
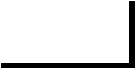
ス い （

事 も 他

業 の に

）

図Ⅱ-8 常用労働者の産業別構成比（総数）（事業所規模５人以上：青森県）



サービス業(他に分類されないもの)

7.0%

不動産業,物品賃貸業0.6%

金融業,保険業

3.4%

学術研究,専門・技術

サービス業1.7%

卸売業,小売業20.5%

宿泊業,飲食サービス業6.9%

運輸業,郵便業

6.4%

生活関連サービス業, 娯楽業

4.0%

情報通信業1.3%

医療,福祉18.2%

製造業

12.5%

教育,学習支援業

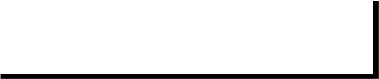
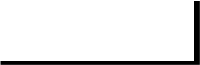
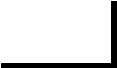
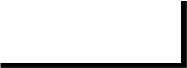
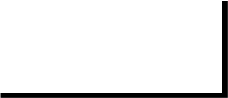
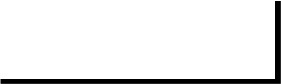
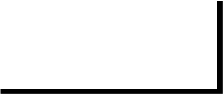
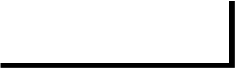
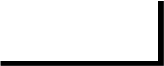
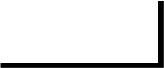
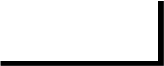
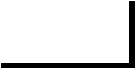
6.0%

建設業9.6%

複合サービス事業1.3%

その他0.7%

図Ⅱ-9 常用労働者の産業別構成比（男）（事業所規模５人以上：青森県）



金融業,保険業2.9%

複合サービス事業1.1%

卸売業,小売業

18.4%

不動産業,物品賃貸業0.5%

運輸業,郵便業11.5%

情報通信業

1.9%

学術研究,専門・技術サービス業

2.2%

製造業

14.3%

宿泊業,飲食サービス業

4.1%

建設業16.9%

生活関連サービス業, 娯楽業

3.6%

その他1.2%

医療,福祉

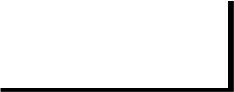
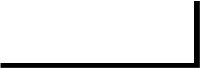
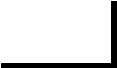
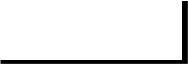
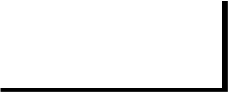
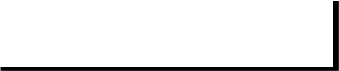
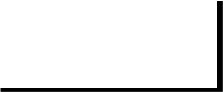
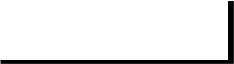
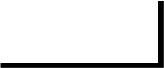
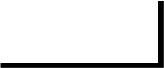
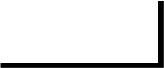
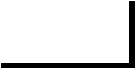
8.1%

教育,学習支援業

5.9%

サービス業(他に分類されないもの) 7.4%

図Ⅱ-10 常用労働者の産業別構成比（女）（事業所規模５人以上：青森県）



宿泊業,飲食サービス業

9.8%

学術研究,専門・技術

サービス業

1.1%

生活関連サービス業, 娯楽業

4.3%

不動産業,物品賃貸業0.7%

教育,学習支援業

6.2%

金融業,保険業4.0%

卸売業,小売業

22.7%

医療,福祉28.5%

複合サービス事業

1.4%

運輸業,郵便業1.2%

情報通信業0.6%

サービス業（他に分類されないもの）

6.5%

建設業2.2%

その他0.2%

製造業10.6%

1. 労働異動について

常用労働者の異動状況をみると、調査産業計では、入職率は 1.97％（全国

2.15％）で、前年（2.11％）より 0.14 ポイント減、離職率は 1.87％（全国 2.04％）で、前年（1.90％）より 0.03 ポイント減となり、入職率が離職率を 0.10 ポイント

（全国は 0.11 ポイント）上回った。

産業別にみると、入職率では、宿泊業,飲食サービス業が 4.56％（全国 4.54％）と最も高く、次いで不動産業,物品賃貸業が 3.42％（全国 2.19％）、医療,福祉が 2.66％（全国 1.90％）と高かった。離職率では、宿泊業,飲食サービス業が 4.14％

（全国 4.28％）と最も高く、次いで不動産業,物品賃貸業が 2.95％（全国 2.00％）、教育,学習支援業が 2.28％（全国 2.58％）と高かった。

また、入職率と離職率の差を比較すると、入職率が離職率を上回った産業では、不動産業,物品賃貸業が 0.47 ポイント（全国は 0.19 ポイント）と最も高かったほか、

次いで医療,福祉が 0.43 ポイント（全国は 0.16 ポイント）、宿泊業,飲食サービス業

が 0.42 ポイント（全国は 0.26 ポイント）上回った。離職率が入職率を上回った産業

では、情報通信業が 0.61 ポイント（全国は入職率が 0.12 ポイント上回る）と最も高

かったほか、次いで生活関連サービス業,娯楽業が 0.37 ポイント（全国は入職率が

0.14 ポイント上回る）、サービス業(他に分類されないもの)が 0.23 ポイント（全国は入職率が 0.12 ポイント上回る）上回った。

月別にみると、入職率では 4 月が 6.37％と最も高く、12 月が 1.02％と最も低くなっており、離職率では 4 月が 5.22％と最も高く、12 月が 0.98％と最も低かった。また、入職率と離職率の差を比較すると、入職率が離職率を上回った月では、4 月の

1.15 ポイントが最も高く、離職率が入職率を上回った月では、9 月の 0.80 ポイントが最も高かった。

表Ⅱ-14 雇用及び労働異動率（事業所規模５人以上）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区 分 | 入 職 | | 率 | 離 職 | | 率 | 入職率－離職率 | |
| 青 森 県 | 全 国 | | 青 森 県 | 全 国 | | 青 森 県 | 全 国 |
|  | ％ | ％ | | ％ | ％ | | ﾎﾟｲﾝﾄ | ﾎﾟｲﾝﾄ |
| 調 査 産 業 計 | 1.97 | 2.15 | | 1.87 | 2.04 | | 0.10 | 0.11 |
| 建 設 業 | 1.66 | 1.40 | | 1.52 | 1.31 | | 0.14 | 0.09 |
| 製 造 業 | 1.19 | 1.17 | | 1.19 | 1.15 | | 0.00 | 0.02 |
| 情 報 通 信 業 | 0.58 | 1.74 | | 1.19 | 1.62 | | △ 0.61 | 0.12 |
| 運 輸 業 , 郵 便 業 | 1.11 | 1.70 | | 1.33 | 1.69 | | △ 0.22 | 0.01 |
| 卸 売 業 , 小 売 業 | 1.65 | 2.08 | | 1.41 | 2.02 | | 0.24 | 0.06 |
| 金 融 業 , 保 険 業 | 1.82 | 1.81 | | 1.84 | 1.77 | | △ 0.02 | 0.04 |
| 不動産業,物品賃貸業 | 3.42 | 2.19 | | 2.95 | 2.00 | | 0.47 | 0.19 |
| 学術研究,専門・技術サービス業 | 2.17 | 1.65 | | 1.83 | 1.51 | | 0.34 | 0.14 |
| 宿泊業,飲食サービス業 | 4.56 | 4.54 | | 4.14 | 4.28 | | 0.42 | 0.26 |
| 生活関連サービス業,娯楽業 | 0.98 | 3.09 | | 1.35 | 2.95 | | △ 0.37 | 0.14 |
| 教 育 , 学 習 支 援 業 | 2.09 | 2.90 | | 2.28 | 2.58 | | △ 0.19 | 0.32 |
| 医 療 , 福 祉 | 2.66 | 1.90 | | 2.23 | 1.74 | | 0.43 | 0.16 |
| 複 合 サ ー ビ ス 事 業 | 1.37 | 1.91 | | 1.47 | 1.94 | | △ 0.10 | △ 0.03 |
| サービ ス業（他に分類されないもの） | 1.76 | 2.48 | | 1.99 | 2.36 | | △ 0.23 | 0.12 |

注） 入（離）職率＝当月入（離）職者数÷前月末労働者数×１００

図Ⅱ-11 １年間の労働異動率の推移（事業所規模５人以上、調査産業計：青森県）

7.0



6.37

5.22

入職率

離職率

入職率－離職率

2.39

1.90

2.12

2.05

1.64

1.64

2.00

1.40

1.66 1.47

1.55

1.65

1.71

1.59

1.02

1.27

**1.15**

1.44

1.25

**0.87**

1.44

1.20

1.17

0.98

**0.20**

**0.30**

**-0.13**

**0.20**

**0.34**

**0.07**

**0.04**

**-0.35**

**-0.74**

**-0.80**

％

・

ポ 6.0

イ

ン 5.0

ト

4.0

3.0

2.0

1.0

0.0

-1.0

-2.0

１月 ２月 ３月 ４月 ５月 ６月 ７月 ８月 ９月 10月 11月 12月

1. 就業形態別の動きについて

常用労働者に占めるパートタイム労働者の割合は、調査産業計では 26.90％で、前年（25.70％）より 1.20 ポイント増（全国 30.71％、前年（30.48％）より 0.23 ポイント増）となった。

産業別では、宿泊業,飲食サービス業が 69.30％（全国 76.76％）で最も高かったほか、次いで不動産業,物品賃貸業が 59.50％（全国 22.65％）、卸売業,小売業が 49.40％（全国 44.16％）と高かった。

また、建設業が 2.10％（全国 5.57％）と最も低かったほか、次いで情報通信業が3.70％（全国 5.00％）、教育,学習支援業と複合サービス事業が 7.50％（それぞれ全国 30.66％、13.49％）と低かった。

図Ⅱ-12 パートタイム労働者比率の推移（事業所規模５人以上：青森県）

％ 35

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 29.82 30.48 30.71  28.77 29.44 | | | | | | | | |
|  | 27.32 | 27.83 | 28.19 |  |  |  |  |  |
| 26.11 |  |  |  |  |  |  |  | **26.9** |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| **22.9** | **22.4** | **24.1** | **23.3** | **25.2** | **25.4** |  |  |  |
|  | | | | | | | | |

30



青森県

全国

25

20

15

20年 21年 22年 23年 24年 25年 26年 27年 28年

表Ⅱ-15 パートタイム労働者比率 （事業所規模５人以上）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 青森県 | | 全国 | |
| 比率 | 前年差 | 比率 | 前年差 |
|  | ％ | ﾎﾟｲﾝﾄ | ％ | ﾎﾟｲﾝﾄ |
| 調 査 産 業 計 | 26.90 | 1.20 | 30.71 | 0.23 |
| 建 設 業 | 2.10 | △ 1.90 | 5.57 | △ 0.08 |
| 製 造 業 | 13.40 | 1.70 | 14.14 | △ 0.12 |
| 情 報 通 信 業 | 3.70 | 2.70 | 5.00 | 0.30 |
| 運 輸 業 , 郵 便 業 | 11.40 | △ 1.80 | 18.71 | △ 0.07 |
| 卸 売 業 , 小 売 業 | 49.40 | 2.30 | 44.16 | 0.13 |
| 金 融 業 , 保 険 業 | 10.20 | 0.90 | 12.16 | △ 0.19 |
| 不動産業,物品賃貸業 | 59.50 | 20.30 | 22.65 | △ 1.71 |
| 学術研究,専門・技術サービス業 | 11.40 | △ 6.60 | 11.47 | 0.25 |
| 宿泊業,飲食サービス業 | 69.30 | △ 0.80 | 76.76 | △ 0.04 |
| 生活関連サービス業,娯楽業 | 28.10 | △ 12.70 | 49.35 | 1.40 |
| 教育 , 学 習支 援業 | 7.50 | △ 4.80 | 30.66 | 0.73 |
| 医 療 , 福 祉 | 26.40 | 7.20 | 30.64 | 0.30 |
| 複合サービス 事業 | 7.50 | 1.20 | 13.49 | △ 0.19 |
| サービス業(他に分類されないもの) | 27.30 | △ 3.40 | 29.16 | △ 0.41 |

表Ⅱ-16 参考：就業形態別の比較（調査産業計、事業所規模５人以上）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区 分 | | 現金給与総額 | 定期給与 | 特別給与 | 出勤日数 | 総実労働時間 | 所定内労働時間 | 所定外労働時間 | 常用労働者数 |
| 青森県 | — 般 労 働 者 | 円  309,938 | 円  262,389 | 円  47,549 | 日  21.1 | 時間  170.9 | 時間  157.2 | 時間  13.7 | 人  293,116 |
| パートタイム労働者 | 95,122 | 91,464 | 3,658 | 18.1 | 102.2 | 99.0 | 3.2 | 107,668 |
| 全国 | — 般 労 働 者 | 円  412,174 | 円  332,653 | 円  79,521 | 日  20.2 | 時間  168.7 | 時間  154.3 | 時間  14.4 | 千人  33,788 |
| パートタイム労働者 | 97,636 | 95,194 | 2,442 | 15.1 | 87.5 | 84.7 | 2.8 | 14,978 |